

<p>901fg 903fg 936fg 951fg 隊編 從來内地沿岸及内地視察方面同航路、後正 9機入正航路に於て航路隊一各機毎に独立機が各共1島地隊指揮官1指揮下ニ 作戦航路に於てか一費員且、性質上之ヲ統一指揮スル必要ニ付航路隊に 航路隊指揮官ヲ配置シ、4機毎に該隊指揮官ヲ配置シ、各機毎に指揮官 1機ヲ配置シ、(903fg)佐世保(951fg)岩手村及1EF(901, 936fg)ニ投入 スルニ依り、航路隊ヲ編成ス</p>		
1300	<p>航路隊指揮官ニ依り、隊員合計45名 該同地隊北方海上中州に航路隊員ヲ 配置ス</p>	<p>空襲(AS370空襲) 沈没</p>
1450	<p>航路隊中央部ニ於て航路隊員中 1機毎に航路隊員ヲ配置シ、沈没</p>	
祝年	<p>天山各一機、航路隊員中 航路隊員ヲ配置シ、沈没</p>	
朝	<p>陸揚隊員ハ、ルン島東方ニ於て航路隊 隊員ニ依り、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、沈没</p>	<p>航路隊員ヲ配置シ、沈没</p>
31	<p>コツル水道ニ、昨日、特空母12隻 Bx4隻ヲ航路隊員ニ依り、航路隊員 在陣中</p>	
0950	<p>CD68 射撃(佐世保西方)、南方8機ニ於て 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	
<p>海 軍</p>		
0700	<p>昨日、コツル水道ニ在り、航路隊員Bx4 Cx1 dx12 dx18及小艇艇15隻出陣中</p>	<p>航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>
夕刻	<p>コツル水道ニ、昨日、一機出陣中、Tx49 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	
1205	<p>航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	
1230	<p>航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	
0530	<p>航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	
1650	<p>同地隊、平均100機ヲ航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	
1100	<p>常陸隊(航路隊員)ハ、昨日、西方110哩附近 = Bx3 Cx6 dx10 航路隊員大型16隻 中型36隻北西進中ニ付、後方60哩ニ航路隊員 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	<p>CD138. 黄形丸(B2832) 沈没 明隆丸(B貨4500) 大破 CD66 至近距離ニ依り、若干機ヲ</p>
2	<p>マタ38A 航路隊員ハ、昨日、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	
1115	<p>航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、 航路隊員ヲ配置シ、航路隊員ヲ配置シ、</p>	<p>成果1-5表上</p>

全航路隊員之配置
 CSF
 CF
 KF
 指揮

20-1

19-12 ~ 20-1

323

0353

0255 夜 0355	硫黄島の去去の銀河×2 #180° アクトの破壊		
0700 夜 24	硫黄島沖の銀河方面 = 敵艦上校少 敵艦の距離測定中 敵KdB f ^c の主力と主の距離 450° 、空速 24 先次 0700 ~ 0900 約 50° 後次 0900 ~ 1000 約 100° 再次 1000 ~ 1200 約 200° 加回 1200 ~ 1330 約 50° V f ^c → 高松市校中、船長 約 50 ~ 60° 敵艦上校 2 隻 火炎 南西諸島 0930 沖速 24° 空速 約 40°		高松市 東港 高松 岡山 台南 馬公 新竹 淡水 基隆 花蓮港 台東 此、敵艦部隊の空速 約 1100 約 120° 、空速 約 120° = C × 2 比 約 120° 約 120° = 約 0900 約 120°、ESE 約 120° = 約 120°
0047	空速 = 約 180° 約 10° = A × 7° 是 約 180° 大軍団 約 10° (空速 約 180°)		
3 0700	約 180° (空速 約 180°) = 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180°、約 180° 連続破壊		約 180° 約 180° 約 180° 約 180°
機 組			
夜 約 180° 約 180°	約 180° 約 180° アクトの破壊 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° (空速 約 180°) 約 180° (空速 約 180°) 約 180°、約 180°、SE 300° = 約 180° 約 180° 約 180°		0315 ~ 0510 約 180° 約 180° 約 180° 沈没 20-1-8 表上の約 180°
1330	約 180° 約 180° = 約 180° × 5、約 180° 約 180° 約 180° 約 180°		
0800 夜 24	再上校 = 敵艦上校 約 180°		
0800 ~ 1400	敵艦上校 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 一部 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180°		約 180°、約 180°、約 180°、約 180° 約 180°、約 180°、約 180°、約 180° = 約 180° 約 180°、約 180°、約 180°、約 180° = 約 180°、約 180° 約 180° 約 180° 約 180°
1000 ~ 1200	約 180° 約 180° 約 180° 約 180°		
1200 夜	約 180° 約 180°、ENE 170° 約 180° = 約 180° 約 180° 約 180°		
4	約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180°		約 180°、約 180°、約 180°、約 180° 約 180°、約 180°、約 180°、約 180° = 約 180° 約 180°、約 180°、約 180°、約 180° = 約 180°、約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180°
0900 夜 1100 夜	約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180° 約 180°		

20-1

324

0354

1400⁶² ~1440色 CX3 dx4 航空機機群

(03115)

0600頃	航空機CX3, dx4 飛行機部隊 父島に母艦を伴って艦隊機を撃	3AFの機群を南向に3機撃つ
0900頃	先月下旬以来、渡航に依り、西太平洋方面の主要根據地へ下計400隻以上 の艦隊を派遣し、一部は昨年来逐次へ行方面へ集中し、KABEの島を撃つ 海軍機動隊は、今秋中1、2日	
午後	有力な敵艦隊、先攻隊は「ミ」の西方 7北上(艦隊)	
1630頃	敵LST1870 T140 A之ヲ捕獲す 26x12 7隻撃つ、艦隊機動 隊は、北の艦隊を撃つ、TX25170隻	220 南方140隻 (艦隊機、共、南西方60)
5 1700頃	7隻の部隊、共、支援部隊は、艦隊機 を、4x4 Bx4 7隻撃つ、艦隊機 は、先攻隊を撃つ、艦隊機動 26隻の艦隊機動隊、先攻隊へ向 けて撃つ	2220 春丸(B貨971) 漢口丸 (B貨909) 沈没 上、撃つ、沈没
1000頃	先頭艦隊は、先攻隊へ向けて撃つ	
1245	GKFの所定部隊は、艦隊機動 隊へ向けて撃つ	
2200頃	命を懸けて南方へ、敵部隊を撃つ 向けて撃つ、艦隊機動 隊へ向けて撃つ、艦隊機動 隊へ向けて撃つ	艦隊機動隊は、沈没 艦隊機動隊は、沈没
1400 ~1610	艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ	
1705	眼東丸(A572)の艦隊、南東75'まで 艦首は、被撃沈、CD4は、沈没 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ	高松、南西40'まで、艦隊機動 隊へ向けて撃つ、沈没
2337	神州丸(A8160)の艦隊、先攻隊へ向けて撃つ	
1000頃	先頭艦隊は、先攻隊へ向けて撃つ	
0300 ~1930	艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ	GKFは、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ
1200頃	艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ	GKFは、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ
6 1525 ~1540	敵艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ	
	B29型は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ	地上被撃沈
0208	先頭艦隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ	沈没 艦隊機動隊は、先攻隊へ向けて撃つ

20-1

先攻隊は、先攻隊へ向けて撃つ (1-10表上別表)

325
0355

市下内奉答資料

昭 20-1-6

(1) 船隻電力

- 一、在蘇島船隻電力 完動 約 195 (内器改 約 70)
- 二、空船中 1 隻 船隊 約 45^r 格林 約 50^r
- 三、爾后 / 補定地方 一月中 = 進出予定 12、陸揚 36^r 約 18^r 計 54^r
格林 今後 約 250^r 補定可能、見込
高橋花路 11 月中旬 7 日 進出予定準備中

(2) 潜水艇

- 高作戦 5 隻作戦中
- 蘇島東方 3 隻作戦中 内 2 隻 11 月 蘇島西方 = 作戦可能 +
内地 = 終了作戦準備中 (11 月 進出 = 作戦可能 1 隻) 5 隻

(3) 水上艇艇 / 現行

- 一、現地 = 進出作戦中、2
2TB (SF 可全長受)
戦艦 伊勢 日向 巡洋艇 大淀 初見 足柄
駆逐艦 大和 x 3 中隊 x 3 隻
- 二、内地隊在又修理中、2
戦艦 大和 (修理完 3)
艦内 掃海艇 修理中 3 月 ~ 4 月 完了
駆逐艦 天城 葛城 内地西部訓練中
掃海艇 新島 掃海艇輸送台將方面計劃中
早鷹 修理中 4 月 完了
- 巡洋艇 矢矧 兩白 完 内地西部訓練中
妙高 高城 龍巻 五鈴 照南 基隆 23 日 修理中
為使用見込 +
- 利根 内地修理中 2 月 完了
- 駆逐艦 煙 3 隻 早鷹 隊 廣 2 中
3 隻 内地軍艦修理中 概 1 月中 = 完了
2 隻 内地待機中
中隊 4 隻 新島 基隆 高城 早鷹 修理中
5 隻 内地西部訓練中 1 月中 1 隻 完了

(4) 震洋隊

昭 20, 130 ~ 140

20-1

326

0356

		2AF 部隊 輸送機 4 機以上 1AF 21sf 7 機 編入 13AF 日 軍 務 務 取 止 新 13AF 7 通 車 同 時 各 局 7 機 7 機 7 機 7 機 25abg 7 25Bg = 2 機 13AF 通 車 上	輸送機 7 101sf = 編入
	1000	1 機 上 部 視 察 機 2 機 1 機 2 機 機 内 = C x 7 d x 10 小 形 機 機 20 機 1 機 2 機	未 上 陸 = 同 機 機 機 7 機
	0845	台南 航空 隊 新 機 1 機 機 2 機 機 機 7 機 機 機 機 機 機 機 機 2 機 小 形 機 機 機 機 機 機 機 機	
7		機 機	
	1800 機	95sf 7 機	機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機
	0610	機 機	機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機

機 機

	7815	機 機	
	1200	機 機	
	2215	機 機	
早 報		機 機	
	0830	機 機	
	1800	機 機	
8		機 機	
	0100	機 機	
		機 機	

20-1

327

0357

		大船が高木を掩蔽し、現地に近づき、コトコトと高木を揺るがし、砲撃中、182ト全射 か、(X=原南)を完了し、雨風、操縦台及び高角砲架砲撃等、砲撃を 井中進地、砲撃は集積砲架より		
1830		✓ 辰洋丸 (B'油 6600 便乗者 兵 砲 品) 台北、西南 60' = 砲撃 砲台 不明 砲 1 砲 沈		
1930		✓ 久川丸 (C'油 6600 砲撃 車馬等) 台北、 西南 60' = 砲撃 砲台 不明 砲 沈		
2300		✓ 不沈丸 (C'油 731 人 兵 340 米等) 台北、西南 60' = 砲撃 砲台 不明 砲 沈		
0720 ~0835		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		
0700 ~1600		台湾各地 = 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台
9		台湾 = 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		
1330		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		
午前中		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		
10 0430		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台
1115		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		
1445		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		
0545 ~0735		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		
11		砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台 砲撃 砲台		

20-1

1-14 表上 ←

	2300	f×14 ステップ = 東港 投雷布設		長波 f×1
	1021	B24x1 母島 = 東港 船団ト交戦		1-12 表上別表
	1000頃	母島, 西方15種砲艇ヲ放シ増望鏡ヲ用ヒ北 上ルヲ退テ1020頃同方面ニ味方格雷ヲ爆轟ト 敵機部隊部隊ハ佛印南東方ニ出現シカ 以テ所在, 機雷船団ヲ一掃シ又對機雷施 設母島ヲ攻撃 其, 機雷投ハ0830頃 則1300頃迄10~30Y, 輪隊ヲ以テ敵 次ニ互ニ佛印南東岸カゴシハシテ 細ニ東港ニ我々方共, 十餘機ヲ派 ハシ沖ヲテ出港夫ノ音機及眼南ニ向ヘ 又群, 船団ニ敵機上投, 攻撃ヲ多ク大 被害ヲ受テ其模様ニハ詳細不明	敵ハ我々ノ機雷ニ触レ 火機機ニシテ退 現在, 輪隊船中現在迄ニ判明セ ル12ニテ6隻炎上若ハ沈没 海軍船中 CD17, CD19 千振 沈没 又 AT149, 11 桐生 炎上 又 機雷ニシテ Y 砲 10Y 損失 母島 砲臺 陸上施設没及佛印南東岸街 市民等ニ攻撃セテ西門附近ニ在リ佛 船艦3隻及機雷時油貯11敵ヲ攻撃 7隻炎上沈没又11隻上ル ヒ86 船団	
	1200頃 ~1830頃 迄	佛印沿岸ヲ北上中ナリ油槽船4隻貨物船 6隻, ヒ86 船団ニキリシテ地方ニ放テ = 互ニ追ひ 200~250Y, 空襲ヲ受テ船 団ニ全滅ニ香椎ヲ全滅シ船3隻 沈没ニ模様	永万丸 A'貨 6968 水一キ 市州丸 A'貨 5711 油 俊情丸 C'貨 600 " 大津山丸 B'貨 6859 " 63 揚州丸 C'貨 533 " 政通丸 B'油 7268 " 昭永丸 B'油 2764 " 辰嶋丸 A'貨 5396 " 極運丸 A'油 10045 " 建邦丸 B'貨 4519 機	
	0900頃	此, 南東利梅ニ侵入セシ KdB, 力43Y, 1 南東 200' 附近ニ放テ飛機機雷 砲火 攻撃ニ依リ先般東港ヲシテ東方 ニ放テシ物中, 敵 KdB ト退ク		
12		海軍 香椎 揚東 大東 舞島 CD23 CD27 CD51		
	1800頃	049 10/12 島南西岸「ハ」/ 西北西55度 放テ AQX2 B×3 7 機雷ト敵部隊ノ 西航中ニ捕獲 1905 敵機ニ東港ヲ取テ 機雷魚雷4本中命中音ニ大爆音音×1 記 = 浸水音ヲシキモ及推進器音, 停止スルヲ 聴取セテ以テ東港ニ大規模攻撃ト退ク 伊47 止ホランジヤ, 敵在機艦船ニ対シ回天ヲ若 近ニ0500頃火機ヲ砲撃セカ0500頃同地方 第ニ次攻撃作戦ニ放テ「ウルー」ヲ「フナボ」ニ送, 大官島ニ向ヒ回天全量ヲ放テ	第ニ次攻撃作戦ニ放テ「ウルー」水雷攻撃 ニ向ヒ回天伊53 止ノ沈没不明ナレ 1-19 初戦中機雷ヲ放テ同機ニ送 0353 12 回天ニ放テ機雷以 0520 爆音音 29 機雷 セシ他, 一機中一機ノ機雷機雷大爆音 沈下大爆音ヲ起シ5m 沈没ニ機雷機雷 = 悪ガク生機機雷之失心 (2ヶ機機雷) 機雷ヲ取テ 1-21 表上	
	0330	伊47 止ホランジヤ, 敵在機艦船ニ対シ回天ヲ若 近ニ0500頃火機ヲ砲撃セカ0500頃同地方 第ニ次攻撃作戦ニ放テ「ウルー」ヲ「フナボ」ニ送, 大官島ニ向ヒ回天全量ヲ放テ	伊505, 伊517 送テ 伊505 機雷機雷成功ト退ク	
	早報	伊47 止ホランジヤ, 敵在機艦船ニ対シ回天ヲ若 近ニ0500頃火機ヲ砲撃セカ0500頃同地方 第ニ次攻撃作戦ニ放テ「ウルー」ヲ「フナボ」ニ送, 大官島ニ向ヒ回天全量ヲ放テ		
		103S 編成 番付ニ CD×6 ヲ以テ編成 IEFニ編入 第五機雷船団司令部 103S 編成ニ伊ヒ第五機雷船団司令部ハ其 任務ヲ103Sニシテ「シ」ニシテ「シ」ニシテ「シ」 ヲ解除		
	0545	敵 KdB 機雷ヲシキモ 21 若シカ 砲火 3 艦 1 東港 360' 附近ニ出テ		

1-15 表上 ←

20-1

329

0359

14	1245 ~1315 1500頃	<p>成都方面ヲ出来セルB29X68 100Y台博南部ニ 侵入 敵艦艇由利島ハ馬車半島南東岸ニ於テ被シ 1番表ヲ撃テ</p> <p>2027770環礁、カハニ「フエー」ニ「P11」ヲ 各島島民ハ大部ハ米畑也。収容セル艦 艇也。</p>	<p>虎尾、嘉義、北港、新營、屏東等ヲ 沈没</p> <p>1-21判明。(1-21奏上)</p>																																
15	2300 14 ~0100 15 0800頃 ~1200頃	<p>比島方面ニ対スル航空作戦 IAE司令部ヲ1990台博ニ輕速目下敵艦艇力、再建ニ努メテ、1月中ニ増勢予定、兵力ハ 攻撃機、偵察機、偵察機、計約100機トシ 高1990、118機、銀河及重機84機、外(5)約50機ヲ著手セル中、中攻54機、f^cx56機、偵察機 7機、兵力ヲ増シ、先ニ九島南部ニ進出、綜合攻撃、後同方面又ハ台博方面ニ進出、敵KdBヲ主 目標トスル作戦ニ任ズル予定</p> <p>スラハ中ニf^cx6機、北水道ニ投雷布設</p> <p>台博各地ニ香港、汕頭、厦門ニ対シ敵艦艇 及B29型計約300機ヲ 台湾ニ對シハ0830~1100迄南部地区ニB29約65機ヲ投シ、140 北部地区ニ敵艦艇50機ヲ投シ、船舶航空基地ヲ主目標トシ、 0920~1100敵艦艇ヲ香港ニ投シ、60機、汕頭ニ9機、厦門ニ4機ヲ投シ</p> <p>IEF司令部、報告ニ依リ台湾地区空襲、敵KdB 指定位置、N15高樺、南西80'附近ニシテ 0855台南ヲ襲シ、比島群島X1ハ同地ニ附近ニ方々ニ敵艦艇、攻撃ヲ受テ、 又同地ニ、西面西80'ニ於テ偵察機、0910敵C、D艦艇ヲ襲テ、</p>	<p>1-14表上別表</p> <p>一部ハ列車、市街等ヲ攻撃 = 4手袋</p> <p>襲撃方位測定ニ依リ 敵KdBノ位置ハ 1313高樺、南西約 200'附近トシ</p>																																
	0530 ~1210 0830 ~1520	<p>ILソノ島南岸ニ對シ昨日朝夕又回直撃ヲ行ヒ 比島群島ヲ認メテ、 セテ基地ヲ襲シ、比島群島ニ下記各機C×1 6機、1機ヲ命中セリ 初級ス南西方海面ニテ0705、8×2、d×6、T×8、小船艇數隻ヲ成ル一隊北航 別ニC×6、T×11、d×25ニ成ル一隊南航</p> <p>水偵X3ヲ以テ昭南、40°~72°、間270'圈内、 索敵ヲ實施セルニ異状ナシ</p> <p>敵dハ「口」島ニ對シ艦艇射撃ヲ實施セリ</p>	<p>命中セリ 艇數隻ヲ成ル一隊北航</p>																																
		<p>被害</p> <table border="1"> <tr> <td>旗風</td> <td>高雄</td> <td>沈没</td> <td></td> </tr> <tr> <td>梅</td> <td>馬公</td> <td>沈没</td> <td></td> </tr> <tr> <td>T104</td> <td>高樺</td> <td>轟沈</td> <td>甲種船隻 大部ニ荷揚、済</td> </tr> <tr> <td>シノ丸</td> <td>仁上</td> <td>損傷甚上</td> <td>油揚陸 済、見込(B油取10.564t)</td> </tr> <tr> <td>陽春丸</td> <td>基隆</td> <td>損傷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>國島</td> <td>枋寮</td> <td>損傷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>米壽丸</td> <td>基隆</td> <td>小破</td> <td></td> </tr> <tr> <td>江島丸</td> <td>高樺</td> <td>小破</td> <td>載貨揚陸、済、見込(A貨6435t)</td> </tr> </table>	旗風	高雄	沈没		梅	馬公	沈没		T104	高樺	轟沈	甲種船隻 大部ニ荷揚、済	シノ丸	仁上	損傷甚上	油揚陸 済、見込(B油取10.564t)	陽春丸	基隆	損傷		國島	枋寮	損傷		米壽丸	基隆	小破		江島丸	高樺	小破	載貨揚陸、済、見込(A貨6435t)	
旗風	高雄	沈没																																	
梅	馬公	沈没																																	
T104	高樺	轟沈	甲種船隻 大部ニ荷揚、済																																
シノ丸	仁上	損傷甚上	油揚陸 済、見込(B油取10.564t)																																
陽春丸	基隆	損傷																																	
國島	枋寮	損傷																																	
米壽丸	基隆	小破																																	
江島丸	高樺	小破	載貨揚陸、済、見込(A貨6435t)																																
		<p>2次空作戦ニ於テ「ア」ニ「イ」ハ、向ヒ知、伊56、本ハ本日 攻撃ヲ企圖セルニ被テ、奮共、機ヲ得、11時、外判明 「ハ」ヲ知、向ヒ知、伊53止、米報、電報ヲ發信、 アラス</p>																																	

機 冊

空作戦結果ハ14ノ外航派スルヲ得ス

		敵KdB 南支那島西抄群島東方海面ニ於テ 予(100方位測量)共、航上校延約300'ハ動 ヲ以テ番地ニ一部ヲ以テ梅口ニ墜方面攻撃		番地ニ於テハ敵機×2ニ墜 在梅口附近ニ於テハ被撃アリ
16	0630	敵dx3 chx1 大宮島明「島」島ニ近接内 1隻ハ 0820~1530、向同島ヲ飛出 ✓ 15根ニ於テハ去ル7日ニ1週向航上校 艦艇ヲ以テ「アヲカ」海峽、敵上掃海ヲ 実施シ 11日敵dx2ヲ撃滅セリ		
17	1220	敵KdB 艦艇ト批宅ナルヲ報告「アヲカ」 1西北西300'附近ニ測定セリ		
18	1030	去ル7日以來連日「アヲカ」ニ未装アリニ敵航上校ハ昨18日朝来17ニ飛来セリ、且リカエ上 空ニ共、深ク「アヲカ」ニシテ「アヲカ」海峽ニシテ 110ヲオ、20水雷ニ侵入セリ敵chx1ハ飛着 ニ大爆発ヲ起シ前部左舷大破俵艇ニ 曳航セリ、ハ0442ニ方面ニ去リ 敵機攻撃 ニ耐持セリ「アヲカ」ト「アヲカ」		機 機
	2300	f×4 2711中ニ飛来 報告布設シ企圖		
19	1600	敵KdB 高島系西方海面ヲ以テ中ニ 1隻ヲ共、代表艦ト指定「アヲカ」海峽ヲ以テ 西方120'附近ニ測定セリ		
20	1710 2030頃 0230 21	敵ヲ以テ出動セリ「アヲカ」海峽、南方120' 710敵機1 ルヲ共、18在附近ニ飛来セリ、 宮古島等ニ飛来中ナリ	敵部隊(所在不明)北東進中+ 本報飛航上校は博石垣島	
21	0000	18日以來ルニ方面敵航上校、半環ヲ兩岸、 敵a艦艇、龍崎島ニシテ撤去不能アリ、 上校、半環漸次増加中ナリ 「アヲカ」24、報告ニ依リ「アヲカ」海峽上印隊、 「アヲカ」(「アヲカ」SS10混全)ヲ撃滅セリ 艦艇ナリ		

琉球島父島母島連日空襲ヲ受ケタリ

20-1

0800頃 CD22 奄美大島、北西150'附近=航空
敵艦ヲ探知致来セリ

其、所「爆雷球击ヲ受テ大破沈没セリ」
ト敵艦消息ヲ探知シテ報告セリ

0800頃 午前中 1400頃 ~2000頃迄	南西諸島方面=水上機延給120 気球機 =延給380 来渡 引揚キ水上機ヲ、空襲アリ	高雄=航空機7隻被撃、模様
0810	我方空母機1、台東、東方約90哩附近=	0000 特種首里丸(1857)五隻、 21 北西方面=ヲ敵艦、雷撃ヲ受テ 沈没セルヲ判明ス (1-25巻上)
1950	空母x3 戦艦x2 Cx3 dx5 21機 W-18及、Cd 10機及21機、一隊ヲ沈没 1W-18機、略中央=航空機x2x3共、他 10機及21機、一隊、北東進スルヲ発見	
1212	零戦特攻x2 直掩x3 台東、110° 80' =航空機 他、空母1隻、一機=命中セルヲ火 又同時に、慧星特攻3 直掩3 台東、115° 60' 砲不淨x1=火災ヲ生セル	敵大型空母x1=命中大火災ヲ生 セルハ模様 予知、即時攻撃機x1並ニ船
1100	Tx10 船艇50隻ヲ航空機ヲ南方60' 方、向キ射撃セリ=上陸ヲ南航スルヲ報告アリ 杉、樫、梅、ハ高雄=航空機水上機延給50ト交戦共、6ヶ月去盟 嘉園、馬公=航空 機交戦 杉、樫、梅、ハ航空機ヲ撃墜スル 空母丸(C油10045空機)ハ高雄=航空機水上機延給50ト交戦、除却被撃大破炎上 後沈没セル	
0700頃 計	南西諸島方面=敵艦上機、大編隊来渡 敵艦部隊ハ、沖流島、南南東100哩 附近=1ヶ所ヲ指定セル外計揚ヲ得ス	水上機延給650ト大破沈没ヲ沖流 島、那覇市、那覇陸軍即時等ヲ 射撃ヲ受テ奄美大島、久米島、宮古 島、石垣島及沖大島等ヲ攻撃

機 機

22	1130頃 0930 ~0940 2040	北西方面塔地、塔地外海ヲ航スルP38機50 B24(2、B29)計20 気球機=侵入 ヲ受テ、射撃セルヲ報告アリ、ウル一機ヲ 撃墜スルヲ報告アリ、計30~40、被撃アリ 高橋艦=南航機火災及、被撃中、セ、或ハ 油漏出、モ、ヲ報告アリ 台湾方面、空襲セル敵KdB、共、後、状況不 明ナル共、電波ト思考セリ、モ、ヲ沖流、南東70'附近=	一部ハ 南東方面 砲击 信算ヲ撤布セリ 南部 型、為、洋型不詳 北部 Bx2 Cx3 Tx x 21 Tx x 20 Tx 油 x 2 中部 Tx x 1 固定セリ
		電波傍受=依ハ英空母「アークレイ」ハ、行 方=不正確ナルヲ報告アリ、セ CD130ハ、電波、北東45'=航空機探知 三四、被撃ニ依リ、延=油流、氣泡、多量湧出 スルヲ報告アリ	撃沈研究ト報告
23	1047 1845 2055 2030	監視艇 第7梅南丸(84T)ハ、敵艦、環状ヲ 受テ 71°、東方380'附近ヲ南航=航路進スルヲ 音又群ヲ探知シ、延給セルヲ報告セリ=至 2030 B24x1 漢口=飛来 設置	沈没
	1335 ~1450	敵水上機艇12隻(Cx4 dx8ト利新等)ハ、 南西方面ヲ航スル=延給被撃ニ依リ、西方ヲ 游弋スルヲ同局全機延給=海軍中、船団ヲ 砲撃セル。	不意島南航=ヲ物標中、11ヶ所、米山丸 (B貨584T)ハ、摘出 被撃2隻中 1隻沈没 1隻上機生

20-1

332
0362

	1135	ach 陽島北 琉球海附近=於 _T B24X1 + 文蔵 重宝 押流70獲1獲		
	2130	B24X1 九江=飛来 投雷投下		
	1050	コビエU島=於 _T 235°方向 40K=大型CX1 dx21以上ズレる		
29	1350	和 _T の如是線路=於 _T CX2 dx9, 南F ヲ流す		
	0850 12	Bx1 7台の敵機艇 8隻, スピルカ=近海 概流 附近 南 北 次 _T 0900~1120 迄, 向 = dx 8 隻, 他 小艇艇上 陸用 舟艇等 60 隻, 敵部隊 スピルカ 内部=侵入		1145 12 130, 「クラン」島=上陸 7 用 艇 高 1200 遅 _T 係 車 着 岸 7 件 敵 船 1500 号 スピルカ 7 隻 = 上 陸 艇 投 擲
	1520 12	和 _T の如 20 隻 野 戦 津 2 台, 侵入 _T 報 _T 出 _T 接 速 路 打 地		
30	0720	敵 側 報 道 = 根 拠 的 25 D 7 主 力 ト 入 隊, 4 才 才 方 圓 = 上 陸 艇 模 擬		
	0730	陸 軍 特 選 隊 「ハニ」 1 隊 中 央 9 北 上 陸 用 艇 相 当 敵, 敵 艦 艇 7 隻 7 上 陸 艇 投 擲 1 隻 中 破 不 明		
	0730	一 星 丸 (C 貨 1864 吨 鋼 材 2530 吨 積 載) 海 軍 中 隊 = 敵 上 陸 艇 投 擲		沈 没
	1520 12	比 島 要 員 輸 送 作 戦 部 隊 dx3 (梅 桐, 潮 風) 警 備 艇, 南 方 20 哩 = 敵 上 陸 艇 投 擲 文 蔵		梅 沈 没 楓 中 破 不 明 潮 風 輕 微 損 傷
31	0900	ハニカス 半 島 西 岸 取 _T 行 _T 敵 上 陸 艇 南 部		
		✓ T143 閩 湖 島 沖 = 坐 礁		
	0700 31	南 部 作 戦 = 開 隊 所 = 所 在 部 隊 = 南 部 時 梅 1 哨 艇 7 隻 = 2177 12 12 20 今 報 「ハニカ」, 北 方 約 180' 附 近 = 於 _T 延 壽 丸 (B' 6968 吨 重 油 8096 吨 2x 1340 吨 鋸 532 吨 積 載) 大 藏 丸 (C 6930 吨 重 油 8057 吨 2x 1215 吨 鋸 570 吨 積 載) 敵 上 陸 艇 投 擲		---> 沈 没, 艦 上 乗 員 知 本
	0815	✓ 大 倉 丸 1 ハニカス 海 峽 = 於 _T 1 隻 沈		25 番 1 直 垂
31	1805	✓ 大 倉 丸 1 スピルカ (沖 中 部 北 岸) 沖 = 於 _T 1 隻 沈		船 首 2 彈 命 中 魚 雷 誘 爆 2 次 火 炮 7 發 4
	0805 ~ 1225	B29 約 93 艘 南 半 島 乗 破 3 架 機 送 1 スピルカ 中 西 岸 海 水 陸 B 浮 標 南 東 2 K 附 近 = 於 _T 氣 泡 磁 氣 探 雷 = 敵 艇		五 万 吨 浮 標 沈 没 知 本 大 破 炎 上 敵 艇 不 能 今 所 沈 沒 1 層 ナン
	0950 ~ 2100	ヲオク _T 母 (ルン 北 西 岸) 敵 艇 (追 査 艇 7 艇) 上 陸 艇 乗 取		
2	0900	比 島 航 空 要 員 輸 送 任 務 中, T115 カ 洋 島 附 近 = 於 _T B29 上 陸 艇 航 行 不 能 (1 日 1800 分 上 陸 艇 飛 行 以 下 50% 毀 滅 運 送 不 能) 26 番 艇 30-5 N 135-15 E = 於 _T 警 備 艇 1 隻 沈 没		同 行, ch28 消 息 不 明 (2-4 = 至 少 消 失 ナン)

20-1
20-2

T137 2-1 疏 重 島 向_T 出 航 艇 飛 來, 爲 引 込 止 = 見 港 船 洞 中 天 候 惡 化, 飛 行 不 能 2-2 疎 重 島 中 隊 爲 切 断 敵 艇 航 行 = 梅 着 2 12 12 12 20 夜 半 時 兀 力 加 入 艇 艇 損 傷 甚 重

0364
0365